

一般社団法人日本脊椎脊髄病学会

平成27年度第4回 理事会 議事録

開催日時：平成 27 年 5 月 22 日（金曜日）12：05～13：45

開催場所：神戸ポートピアホテル 南館 B1F 「サファイア」

出席した理事：持田 譲治（理事長）、紺野 慎一（専務理事）、田口 敏彦（専務理事）、小森 博達（常務理事）、山崎 正志（常務理事）、井口 哲弘、岩崎 幹季、竹下 克志、根尾 昌志、橋本 友幸、長谷川 徹、波呂 浩孝、平林 茂、平泉 裕、松山 幸弘、吉田 宗人

出席した監事：小西 宏昭（監事）、松永 俊二（監事）

以上、理事 16 名、監事 2 名

決議事項

1.4 月の入退会の件

田口副理事長が、4 月の入退会について委員会内では特に問題なく認められたと報告した。一同検討の結果、承認した。

2. 国際委員会

松山理事が次回学術集会主催校である日本大学より、国際委員会にアドバイザーまたは委員を加えたいとの希望を述べた。一同承認した。

3. 教育研修委員会

1) 教育研修 III コース（内視鏡実技）の器械無償供与の件

教育研修 III コース（内視鏡実技）の器械に関する学会本体での費用負担が承認された。

2) クリニカルフェロー受け入れ施設更新の件

一同検討の結果、クリニカルフェローの施設基準を変更しないことを承認した。

4. 医療事故調査制度における支援団体について

小森理事が、5/8・5/18に行われた「医療事故調査制度の施行に向けた関係学会説明会」の内容を説明した。

討論した結果、支援範囲は「全国」とし

b) 医療事故の判断に関する相談

c) 6 調査に関する支援等 院内調査に関わる専門家の派遣

のみを支援できる内容として回答することになった。

5.その他

【医学会連合の役員選挙】

持田理事長が、日本医学会から6月中旬締切で医学会連合の役員選挙にかかわる投票用紙が配布されたと報告した。日整会と足並みをそろえて投票したいと考えたと意見を述べ、一同承認した。

【会議録・議事録の回覧】

案1 日整会方式 = 会議録は業務執行理事のみに回覧し、一般の理事には議事録のみを回覧。その後議事録をHPへ掲載

案2 会議録を次回の理事会で会議中に回覧し、議事録は通常通りメール回覧およびホームページへ掲載

持田理事長が、上記2案の折衷として、当面は案2とし、その後案1とするということかどうかと提案し、一同賛成した。

審議・報告事項

1.学術集会プログラム等検討委員会より報告

根尾理事が、来年の学術集会（日本大学 徳橋会長）では、一日中英語のセッションを行う会場を設けることになったと報告した。またその代わりにイングリッシュポスターを行わないことになったと説明した。

2.JSR 委員会より:英文雑誌発刊に関する経過報告

平林理事が、英文雑誌の発刊について委員会内に7つの意見があるとして紹介した。

- 1) 和文を残し英文を新たに発刊する
- 2) インパクトファクターがつくようにする
- 3) JSSRの全面的な資金のバックアップ
- 4) 編集体制をしっかりとするためにエディター-in-チーフをネイティブに依頼
- 5) 3つの出版社を選考中
- 6) オープンアクセス方式とする
- 7) 雑誌名も新たに検討

持田理事長が、10月の理事会までに委員会内で意見をまとめて、再度理事会に上申することを指示し、平林理事が了解した。

3.その他

次回理事会の日時は、7月9日（木） 昼となった。

以上

平成27 年5月22 日

一般社団法人日本脊椎脊髄病学会

議長 理事長 持田 讓 治

監事 小西 宏 昭

監事 松永 俊 二